

ネットエナジービルング(NEB)制度の概要について

- 再エネ事業者（本合弁会社）は、送配電事業者に電力を供給し、対価として電力クレジットを獲得
- 再エネ事業者は、顧客に電力クレジットを販売し、対価を得る。
- 顧客は、消費電力から電力クレジット分を除く電気代を送配電事業者を支払う。これにより、顧客は①再エネ由来の電気を購入でき、②電気代の削減（電力クレジットは一般的に小売価格より安価）にもつながる。

<イメージ図>

